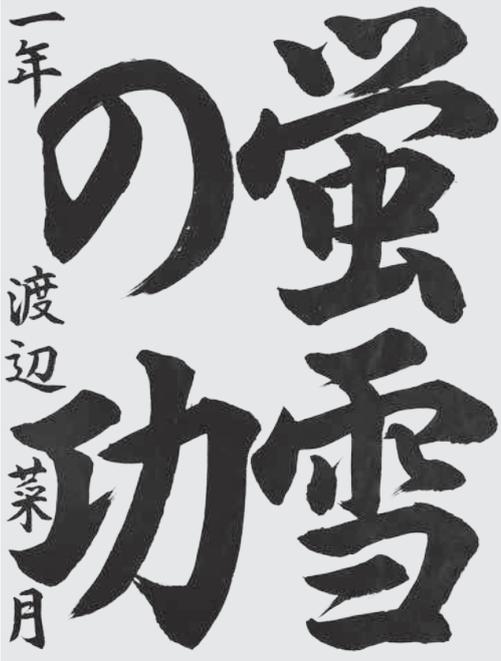


書道・半紙の部

全国共済農業協同組合連合会岩手県本部長賞・特選 (特別賞・テレビ岩手社長賞)



評 自信に満ちた滑らかで抑揚のある線質から、遅速緩急の軽快なリズムを感じ取ることが出来ます。

岩大附屬中1年 (JAいわて中央)
渡辺 菜月

特選に選ばれた感想

中学生になり、初めてのコンクールで特選を頂きとてもうれしいです。昨年、「中学生になったら、行書に挑戦したい」と書いたので、今年はどんな課題が楽しみにしていました。行書らしさを出すという点では、画のつながりと余白に着目し、柔らかさと力強さを表現するためにたくさん練習しました。なかなかうまく書けない時もありましたが、家族が応援してくれ、自分が納得いく作品を仕上げることができました。習字の先生は、自分の気持ちを大切に書くことと良いということをお話してくれます。行書は楷書よりも、書いている時の自分の気持ちがよく表れると思うので、伸び伸びと書くことを意識しました。また、最初に課題の「螢雪の功」の意味を調べた時、苦勞して勉學に励むことと書いてありました。まさに今回は螢雪の功を積んだ結果だったなと思います。これからさまざまな課題に取り組んでいきたいです。ありがとうございました。

全国共済農業協同組合連合会岩手県本部長賞・金賞



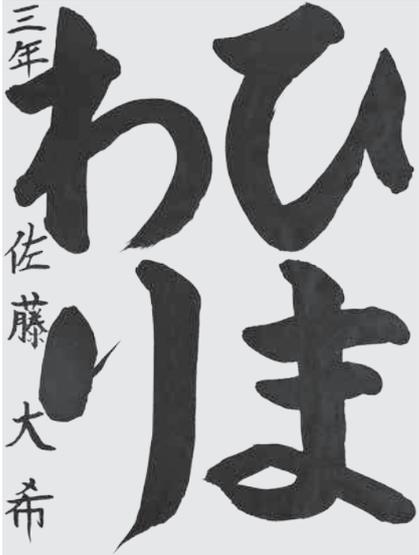
向中野小1年 (JAいわて中央)
田澤孝汰郎

評 ひらがな二文字の上下の譲り合いがうまく、墨量豊かにのびのびと書き上げました。名前も大変上手です。



城北小2年 (JAいわて中央)
長谷部瑛大

評 「ほ」、「る」の結びが大変上手にできました。ひらがな三文字を用紙一杯に堂々と書けたことは素晴らしいです。



鬼柳小3年 (JAいわて花巻)
佐藤大希

評 「ま」の横画の間隔が一寸狭い感じがしますが、四文字の字形も正しく、バランス良くしっかりと書けたことは素晴らしいです。